

第37回 名張市地域公共交通会議 議事概要

日 時 令和5年8月2日（木）

午後3時05分より

場 所 名張市民センター2階 集会室

出席者：（敬称略）

（1）委員

- 堀越 光春 （市民公募）
- 澤田 恭子 （市民公募）
- 古谷 久人 （地域づくり代表者会議副会長）
- 喜多村 明美 （名張市老人クラブ連合会女性部副会長）
- 山根 秀生 （名張市身体障害者互助会事務局長）
- 中平 恭之 （近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科教授）
- 平岡 祐一 （三重交通株式会社伊賀営業所所長）
- 木谷 等 （代理出席、株式会社キタモリバス事業部）
- 橋本 智幸 （株式会社メイハン取締役部長）
- 前田 敦志 （一般社団法人三重県タクシー協会伊賀支部支部長）
- 豊永 育子 （公益社団法人三重県バス協会）
- 尾上 義文 （三重交通労働組合伊賀支部支部長）
- 田畑 賢一 （名張警察署交通課課長）
- 前葉 光司 （国土交通省中部運輸局三重運輸支局首席運輸企画専門官）
- 松島 昇平 （代理出席、三重県地域連携部交通政策課主事）
- 伊集院 時仁 （名張市都市整備部部長）
- 吉岡 恵子 （名張市地域環境部部長）

（2）オブザーバー

- 樋口 恵一 （大同大学工学部建築学科准教授）
- 田中 真一 （三重交通株式会社伊賀営業所総務係長兼営業係長）

（3）事務局

都市整備部 都市計画室 3名

会議の公開・非公開：公開

傍聴人：1名

議 題

- 議事案件1：市町村運営有償運送（国津コミュニティバス「あららぎ号」）の有効期間の更新について
- 協議案件2：市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」の運行内容の変更について
- 協議案件3：国津コミュニティバス「あららぎ号」の路線変更について

報告案件1：第36回名張市地域公共交通会議にかかる書面審議の結果について

報告案件2：名張市地域公共交通会議設置要綱の改正について

議事内容

協議案件1 市町村運営有償運送（国津コミュニティバス「あらかぎ号」）の有効期間の更新について 審議結果：【承認】

（事務局により資料に基づき説明）

委員 事故や違反は特にありませんでしたか。

事務局 車両の事故があり、車両の変更を行いました。

委員 十分留意していただき、安全運行をお願いいたします。

座長 事故については、特に問題はないのですか。報告はしていただいておりますか。

事務局 おそらく報告しておりますが、持ち合わせの資料がありませんので確認いたします。

座長 自家用有償旅客運送なので、先ほど三重運輸支局よりお話がありましたが、制度が変わります。特に、過疎地域に関しては運送の対価の目安はタクシー運賃の概ね1/2以内が廃止されることは、かなり大きいです。今までは自家用有償旅客運送の運営は厳しいところがあったが、実費の範囲に変更されることにより、あらかぎ号をはじめとし労働の観点からも他のコミュニティバスの運賃の値上げの検討について期待したいです。

委員 中平先生がおっしゃったとおり、燃料は高騰しておりドライバーも不足しております。もともとは安全安心が公共交通にとっては大事で、安いから乗るといのは考え難いと思います。皆さんが安心して乗れるために、最低限の運賃は考えていかなければならないです。

座長 貴重なご意見ありがとうございます。おっしゃられたように適正な運賃の支払いについて、今後もしっかりと検討していかなければならないと思います。そのほか質問はございませんでしょうか。本案件については、承認といたします。

協議案件2 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」の運行内容の変更について

審議結果：【承認】

（事務局により資料に基づき説明）

委員 バス停を新しく新設されるということで、私有地内の乗り入れはありますか。土地の所有者様への協議は行っているか。

事務局 行っています。

委員 寺田病院のバス停名ですが、あらかぎ号は夏見のままにされるということですか。

事務局 はい。あらかぎ号は夏見の停留所を移設し、ナッキー号はバス停新設となります。同じ場所ですが、名称が異なります。

委員 承知しました。利用者の方にわかりやすくお知らせしていただけたらと思います。

事務局 はい。

委員 運転手の労働時間について、4時間ごとに休憩を30分以上とってくださいと決まっていたと思うが、ナッキー号の新ダイヤを見ると各便の停車時間を合算しても30分に満

たないが。

委員 運転手は途中で交代しますので、問題ありません。

委員 ヤマダ電機とマックスバリュ名張店の間にバス停を作るとのことだが、かなり事故が起きているのはご存じでしょうか。とても事故が多いところだが、そこでバスを止めることはリスクがあります。当社従業員もそこで車が回転するような事故を起きてしまったが、現地調査はされているのか。

事務局 関係機関との協議は警察、三重交通、事業者様と数回行っている。駐車場内の乗り入れについても検討したが、利用者様が多く危険であることからこちらの場所としています。

委員 何度も事故が起きていると思うが、警察はご存じではないですか。

委員 確かに、駐車場内の事故件数は多く認知しているが、手持ちの資料がないため確認いたします。

事務局 乗り入れについての安全面については十分に協議を重ねております。山添村のコミュニティバスは、バス停位置は異なるが乗り入れを行っています。先ほどもご説明しましたが、駐車場内への乗り入れは歩行者とバスとの動線交錯が危険なため、駐車場内には乗り入れしておりません。引き続き、安全面に留意し協議を進めていきます。

座長 ありがとうございます。特に市民の方には、利便性は一見高まるように思えるが、大型商業施設に乗り入れを行うことで、地域の商店がなくなったり、地域の診療所がなくなったりの事例もあるので、何か影響が懸念されることがあればご意見をお願いいたします。マックスバリュ名張店への乗り入れは、市民の方からの要望がたくさんあったと聞いておりますので、地域の方への影響を考え、慎重に進めていただけたらと思います。特に、ご意見がないようですが、先ほどのバス停の位置についてはもう一度検討していただき、運行開始後ももし危険があれば速やかに変更を検討していただけたらと思います。本案件については、大きな反対はありませんでしたので承認とさせていただきます。

協議案件3 国津コミュニティバス「あららぎ号」の路線変更について 審議結果：【承認】

(事務局により資料に基づき説明)

委員 届け出の申請は1か月より前をお願いいたします。

事務局 承知しました。

座長 本案件については、承認といたします。

報告案件1 第36回名張市地域公共交通会議にかかる書面審議の結果について

(事務局により資料に基づき説明)

委員 土日の運行で、観光シーズンの実施とのことですが、たとえば団体で乗れない場合はどうなりますか。

事務局 定員超過の場合は、他の公共交通をご利用いただくよう周知に努めております。

委員 トラブルがないよう、あらかじめ定員や増便がないことについて周知をしていただけたらと思います。

事務局 対応策について、運行協議会と観光部局でも協議を重ねるよう連絡させていただきます。
座 長 名張市にとって外から観光に来ていただくのはいいことですので、もし乗れないことが
あれば次回以降は対策を講じていただく必要があるのかと思います。

報告案件 2 名張市地域公共交通会議設置要綱の改正について

(事務局により資料に基づき説明)

●質問、意見なし

座 長 すべての事項について終了いたしました。

事務局 長時間にわたり本日は誠にありがとうございました。